

地域連携・官民協働

■ 高知県ふれあいの道づくり支援事業

道路の清掃美化や緑化作業等のボランティア活動の支援を行う「高知県ふれあいの道づくり支援事業」は、住民の方々の自主的な参加のもと、ロードボランティア活動の活性化および道路を中心とした良好な道路空間や地域環境の向上を図ることを目的として、行政間の連携協力やボランティアとのパートナーシップづくりを目指します。県内全域に定着させ、ロードボランティア活動の輪を広げていきます。



■ 地域委託

地域委託の始まり

昔は県内各地で、地域の住民により、道路清掃や除草が行われていましたが、道路整備や交通量の増加に伴い、道路管理者による維持管理へ移行してきました。
しかし、現在も引き続き行われている地域があり、その地域をモデルとして道路の草刈りを委託する取り組みを始めました。

これまでの道路除草

- 直営職員による道路維持作業
- 土木請負業者への維持管理委託

道路除草を地域の住民へ委託

地域の住民力を活用した道路の維持を推進（委託先は、町内会や地区会、PTA組織、老人クラブ等、地域で活動する団体又は個人）

地域委託の特徴

実費程度で委託	安価（1/3程度）
交通量が比較的少ない道路で活動 通行車両の多くが地域住民の道路	作業における安全性を一定確保 マイロード意識も高まる
地域のお祭り等に合わせた時期設定 マイロード精神でより美しい道路環境に	地域の繋がりに貢献 地域活動が円滑に



県営渡船

県では浦戸湾で隔てられた高知市長浜と種崎を結ぶため「海の県道」として県営渡船を運航しています。現在、運航中のディーゼル船「龍馬」が老朽化したため、令和7年度からは環境に優しい二酸化炭素を排出しない電気船「浦戸」が就航予定です。

人、自転車、原動機付自転車、125cc以下の小型自動二輪車が無料で利用できます。

新造船「浦戸」は、一般的の旅客を運送する定期航路では全国初の推進力等を全て電気で賄う「完全電気推進船」です。

■ 運航ルート図



運行状況に関する問合せ先：高知県高知土木事務所 電話（088-882-8646）

運航中の龍馬

令和7年度就航予定の浦戸



■ 桂浜花海道

「桂浜花海道」は「美しく親しみのある道づくり事業」の一環として、「潤いとふれあいの場」「花と憩いのスペース」を創設し、桂浜を訪れる人々に、高知の明るく美しいイメージをアピールしようと、昭和63年～平成7年までに整備されたものです。

（花壇延長2,700m、花壇面積2,359m²）

企業、団体、個人の方々の善意により、県内外から桂浜を訪れるみなさまを花でおもてなししています。



ボランティアによる花の植え替え作業状況



高知龍馬マラソンの開催状況「桂浜花海道」



桂浜花海道の利用状況

桂浜花海道の紹介<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/hanakaidou/>